



おすすめ児童書10月



啓林堂書店 外商部

担当 森川・蔵田・八部・表野

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

▽ 幼稚園・保育園以上



おかしな? ハロウィン

作 ザ・キャビンカンパニー ￥1,540

今日はハロウィン。子どもたちはおばけに変装してお菓子をもらいに行くよ。「トリック オア トリート、おかしをくれなきゃいたずらするぞ」おばあさんはおばけに合った奇想天外なお菓子を用意しています。色鮮やかなおばけにお菓子、ハロウィンにぴったりです。そして、おばあさんの正体は・・・？

ISBN 978-4-593-50593-7

ほるぷ出版 : 2017年 発売



ほしじいたけ ほしばあたけ

作 石川基子 ￥1,430

ほしじいたけは干し椎茸。きのこ村に住んでいて、日向ぼっこが大好きで水が苦手です。きのこ村で子どもきのこたちが遊んでいると、一人が谷底へ転がり落ちてしまいました。さあ、ほしじいたけ、どうする！無事助けられるか！

ISBN 978-4-06-133272-0

講談社 : 2015年 発売

▽ 小学生以上



どんぐり

作 たてのひろし ￥1,980

森の中。木々から地面に落ちたどんぐりはどうなるのでしょうか？動物に食べられたり、鳥がくわえて飛んでいってしまったり。根や芽が出て育っていくものもあります。森がどのようにできるのか、言葉ではなく、繊細に描写された絵のみで表現しています。

ISBN 978-4-338-36201-6

小峰書店 : 2023年 発売



でんしゃのつくりかた

絵 溝口イタル
文 こどものほん編集部 ￥1,430

電車のつくり方、知っていますか。金属の板を切ったり、折り曲げたり、部品をつかって、くっつけて。たくさんの人たちが働く工場の様子をわかりやすく絵本にしています。広い工場の内部は観音開きのしかけで描かれています。隅々までよく見てね。巻末には絵本の元になった新潟の車輛工場の詳しい説明もあります。

ISBN 978-4-330-00321-4

交通新聞社 : 2021年 発売